

大型連休の事件・事故の未然防止について

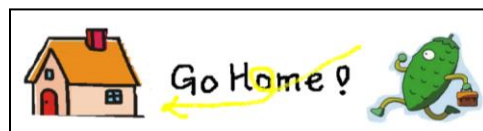
～安心・安全に過ごすために特に気をつけて欲しいこと～

新しい環境（新入学や進級、クラス替えなど）で緊張感をもって過ごしていた気持ちが、**ゴールデンウィーク**に入ると、ゆるんでしまい、開放感から事件・事故等に巻き込まれる生徒がでできます。そうならないために、特に、次のことに気をつけましょう。

1 休暇中の過ごし方について

(1) 楽しい時間でも早めに家に帰る。

→午後10時以降は、深夜はいかいの補導対象になります。



(2) LINE やネットゲームなど、時間を決めて、早い時間に終わる。

→長時間の使用は、「ネット依存」になる可能性が高くなります。深夜の使用は、生活リズムを崩す原因にもなります。

(3) 事件・事故に巻き込まれるような場所や時間帯を避ける。行動を考える。

→自分の身は自分で守りましょう。

(4) 休みが終わったら学校のことが取り組めるように意識して過ごす。

→中間考査や追試がある学校がほとんどです。単位をとるための取り組みを考えましょう。

2 特に、気をつけて欲しいこと

ネット被害防止

- 勝手に画像を撮ったり、拡散したりしない。
- 勘違いされるような言葉のやりとりをしない。
- 知らないメールなどを開かない。
- 何かあったら一人で悩まずに、誰かに相談する。



薬物被害防止

- 危険ドラッグ・MDMA・大麻等の薬物を使用しない。
- 一生を台無しにすることを、常に意識する。
- 薬物についての嘘の情報に振り回されない。



交通事故防止

- 無免許、飲酒運転、暴走行為は法令違反であり、絶対やらない。誘いにのらない。
- 深夜のドライブは危険度が高くなります。絶対やらない。
- 定通制においては、車両所有者と雇用者・保護者で事故防止を図る。



水難事故防止

- 遊泳禁止区域で泳がない。
- 天気が悪いときの遊泳は避ける。
- 体調が悪いときの遊泳は避ける。
- 危険な場所で釣りをしない。
- 川の増水に気をつける。

